

高大連携講座

1年理数科 ハリヨ研修



(目的)ハリヨの調査研究活動及び環境保全活動を行い、環境保全の大切さ、自然環境と人間生活の関わりについて考える。

(日時)令和4年6月9日(木) 8:30~15:30

(場所)みかげの森・プラザしもたど、海津市南濃町津屋清水池周辺

(講師)岐阜協立大学 森 誠一 教授

(対象)理数科1年生40名、理数科ハリヨ班2年生6名

森教授の講義

「西濃地区における『郷土財』として湧水魚ハリヨ」

ハリヨの地域性・学術性・希少性について学びました。



清水池周辺研修



ハリヨの生息地で観察指導



調査活動

【底生生物による水質検査】



先輩に聞きながら、池の底から捕獲した生物を調べて個体数を記録



2年ハリヨ班



【ハリヨの観察】

先輩の個体数調査の様子も見学



近隣住民へ 広報活動

ハリヨ班の調査活動をまとめた「リーフレット」をポスティング



今年度、戸別配布404枚



2年ハリヨ班が近隣小学校に持参



津屋川

本校理科科では、海津市の許可を得て2006年6月より南濃町清水池周辺のハリヨの調査研究及びその保護活動を行っています。ハリヨは特有の行動様式をもつことで有名ですが、現在では西濃と滋賀県東部にしか生息しない希少種であり、南濃町清水池のハリヨ生息地は、国の天然記念物に指定されています。

調査研究に際して、淡水魚研究の第一人者である、岐阜協立大学教授 森誠一先生からご指導いただいています。また、海津市の皆様及び中日本冰糖株式会社様よりご支援をいただいています。